

## 第5章 総括



## 第5章 総括

「ものづくり訓練における女性受講率向上のための調査研究」のテーマのもと、公共職業訓練における、ものづくり系訓練科の女性受講率を高め、ものづくり産業への女性求職者の進出を支援することを目的として、総務省の「労働力調査」から働く女性の実態とその特徴についての考察と女性求職者の現状の調査を行った。さらに、国、地方公共団体の事例及び業種（産業）・職種（職業）ごとの女性が活躍できる社会づくりの取組み事例を紹介した。

女性の「ものづくり系職種」や「職業訓練」に対する意識調査を実施し、アンケート調査結果とヒアリング調査結果を報告した。その結果から女性の「ものづくり系職種」や「職業訓練」に対するイメージや特徴が明らかとなり、その傾向から、女性求職者に対する訴求項目を分析し、女性をターゲットとした効果的な広報及び募集の試行及び検証を行った。

試行では、訴求項目を踏まえ、5つの募集・広報ツールを開発し、2つの職業能力開発施設（ポリテクセンター新潟及びポリテクセンター松本）において、各施設のこれまで通りの募集活動に加え、基盤整備センターが用意する募集・広報ツールや取組みを実施して募集・広報を行った。

検証では、ポリテクセンター新潟及びポリテクセンター松本の1月入所生の女性受講率の調査をおこない、ともに前年度の実績を大きく上回る結果が示された。

また、開発ツールの評価として、1月入所の受講者を対象にアンケート調査を行った。今回開発したポスター、リーフレットやカタログスタンドが男性求職者より女性求職者に色やデザインが好まれる結果となり、女性求職者を意識した気づきや興味喚起、さらには、訴求項目として必要な情報が揃っているとの評価を得ることができた。

今後は、本調査研究で開発されたツールを全国で活用できるよう基盤整備センターホームページからダウンロードできるように整備し、基盤整備センターからの情報発信に取り組む予定である。

